

新着案内



『怪盗レッド』 28		
秋木 真/作	KADOKAWA	T/アシ
『13歳からのプログラミング入門マイクラフト&Pythonでやさしく学べる!』		
山口 由美/著	メイツユニバーサルコンテンツ	T007/ヤユ
『可愛い嘘のカワウソと旅する京都』		
	朝日新聞出版	T291/カワ
『図解で学ぶ14歳から身につける国際マナー』		
社会応援ネットワーク/著 岩下 宣子/監修	太田出版	T385/スカ
『かわいいに癒やされたい!動物園と水族館』		
	宝島社	T480/カワ
『世界一やさしい脳科学入門 やる気が出ない理由は脳に聞いてください』		
毛内 弘/著	河出書房新社	T491/モヒ
『かぎ針編みのガールズニットこもの 韓国発信!』		
	ブティック社	T594/カキ
『なんとかなるおやつ 材料・手間は最小限。すぐ作れて、ちょっとときめく』		
emi sweets/著	KADOKAWA	T596/エミ
『あーちゃんちのうさぎのみみだより』		
ナカタ家/著	大洋図書	T645/アチ
『にゃんこの性格うらない』		
松岡 百歩 他/著	Gakken	T645/ニヤ
『ごきげんばんだの英会話』		
にしむら ゆうじ/原作 イラスト	KADOKAWA	T837/コキ
『めっちゃくちゃわかるよ!ギリシア神話大図鑑 たっぷりイラストと図解!128点』		
祝田 秀全/監修	大和書房	TB164/メチ



ティーンズのココロ通信

令和8年1月1日 発行

Eメール : info@lib-yama.jp

HP : <https://www.lib-yama.jp>

山口市立中央図書館

265 号

〒753-0075 山口市中国町7-7

TEL : 083-901-1040

FAX : 083-901-1144



神様



今月のテーマは「神様」です。

新年あけましておめでとうございます！

初詣の季節に合わせて、今月は「神様」をテーマに本を紹介しています。 信心深い方も、そうでない方も、ぜひお気に入りの一冊を見つけてみませんか。



●『草薙列伝・八岐の大蛇』

和木 浩子／作 教育画劇 K／ワヒ

その昔、古代出雲では3つの部族が覇権^{はけん}を争っていた。その1つクサナギ族の族長ナギヒコは神剣・猛蛇^{しんぱん くさなぎ つるぎ}の剣を持つ勇者で、皆に八岐大蛇^{やまたのおろち}と呼ばれていた。彼は3つの部族をまとめようとするが、ナズチ族の族長の娘クシナダ姫への恋心を恋敵のタケハヤ族の族長スサノオたちに利用され破滅してしまう。彼をだましたヤツミミの「人は信じたいことを信じるものですよ」という言葉は現代にも通じる真理か。よく知られる八岐大蛇神話とはひと味違う歴史ファンタジー。(H.S)

●『やり残した、さよならの宿題』

小川 晴央／著 KADOKAWA TB／オハ

タイムスリップさせてくれる神様「トキコさま」を祀る港町に生まれ育った青斗^{あおと}と鈴^{すず}は小学4年生。そんな青斗は引っ越しをする鈴のために最高の夏休みをプレゼントしようとしていた。そんな2人の前に現れたのは美大生^{いちが}の一人。ひと夏の“さよなら”の宿題を描く暖かくて切ない物語。主人公の青斗のひたむきな強さと優しさに注目してみてください。青斗の決意と勇気に胸を打たれます。(C.M)

●『ただいま神様当番』

青山 美智子／著 宝島社 T／アミ

ある日突然、腕に大きく「神様当番」という文字が書かれていて、「神様」を名乗るおじいさんの願いを叶えないと、その文字は消えないと言われて…そんな神様当番になったOL、小学生の女の子、男子高校生、外国人教師、ワンマン社長の5人の物語。

「わしを楽しませて」や「最高の弟が欲しい」など、とぼけたおじいさんの「神様」の願いを叶えるために一緒に過ごしていると、今まで気づけていなかった自分の思いや大切なことに気づける心温まる物語です。(K.O)

●『少年少女古典文学館 1 古事記』

橋本 治／[訳]著 講談社 T918／シヨ

日本最古の歴史書「古事記」を読んだことはありますか？歴史書と言うと堅苦しい感じもしますが、この本は現代語訳されて読みやすくなっています。著者はかつて「春って曙よ！」と「枕草子」を現代の若者言葉に翻訳して話題になった橋本^{はしもとおさむ} 治。

挿絵はコロボックル物語シリーズ(佐藤さとる/作)を担当した村上^{むらかみつとむ} 勉。この二人がタッグを組んだこの本はまるで古代日本を舞台にしたファンタジー。絵本や読み物になった日本神話も多く収められています。(H.S)

●『神さまのこと』

オスカー ブルニフィエ／文 世界文化社 T100／フオ

みなさんは、神さまについて深く考えたことがありますか？みなさんにとって、神さまとは何ですか？この絵本をみると、神さまに対する考え方はこうも違うのかなと思いました。神さまの存在を信じる人もいれば信じない人もいる。こういう考え方もする人もいるのだと納得するかもしれない。自分の考えと微妙に異なっているかもしれない。この本は、答えのない絵本です。哲学を知る一歩になるのではないかと思います。(C.M)

●『みんなが知りたい!日本の神さまと神社』

「日本の神さまと神社」編集室／著

メイツユニバーサルコンテンツ K172／ミン

神社に初詣やお祭りで訪れる方は多いと思いますが、どんな神様が祀られているかを意識したことはありますか？この本では、学業成就や芸事上達の神様をはじめ、その由来となった物語や神社の建物の意味など、神様にまつわる知識を分かりやすく紹介しています。意味を知ってから訪れると、いつもの参拝の感じ方が変わるかもしれません。(M.K)